

## Hongwanji Buddhist Mission of Australia

## シドニー本願寺報

732 Pacific Highway, Gordon  
PO Box 292 Lindfield (Sydney)  
N.S.W. 2070 AUSTRALIA  
Phone : (02) 9403-1256  
Email : hbma@optusnet.com.au  
http://www.hongwanji.com.au



## 年頭の辞



新しい年のはじめにあたり、  
ご挨拶申し上げます。

昨年は新型コロナウイルス感染症 (COVID-19) が世界的に大流行し、多くの方が犠牲となりましたが、いまだその収束が見通せません。ここに、新型コロナウイルス感染症によりお亡くなりになられた方々に謹んで哀悼の意を表しますとともに、罹患されている皆さまに心よりお見舞い申し上げます。

感染の拡大を止め、私たちの命を守るためにさまざまな社会活動が制限される中、寺院活動も自由に行えない状況となりました。このような中で悩みや苦しみを抱えている方、孤独な状況に置かれている方も多くおられるのではないかと思います。

仏教を説かれたお釈迦様は、「物事は必ず何らかの原因があり条件があって生じ、存在している」という存在に関する普遍的な原理を「縁起」として示されました。私たちは、自分一人で生きているわけではありません。周りのすべての方々とつながりの中、お互いに支え合って生活しています。日本では、自分や周りの方、そして地域を感染拡大から守るために「新しい生活様式」の実践が呼びかけられています。新型コロナウイルス感染症が終息しない現状にあって、この世界のありのままの姿である「縁起」の道理を深く心に留めたいと思います。

親鸞聖人は、お釈迦様の説かれたこの世界の真理をそのままに受け入れることができずに悩み苦しむ私たちに、阿弥陀さまのおはたらきが届いていると明らかにされました。思ってもみなかった出来事に見舞われている世界ですが、阿弥陀さまのおはたらきを聞き、それを依りどころとして日々の生活を過ごしてまいりましょう。これからもお寺が皆さまの心の支えとなりますよう、お寺の活動

(2ページにつづく)

## もくじ

ご門主 年頭の辞	1
お寺の予定表	1
新年のご挨拶	2-3
おみがきを行う	3
除夜会、修正会	3
今月のことば	3
HBMA ニュース	4
ようこそ	4
年回表	4
ご懇念録	4

## ★ お寺の予定表 - Calendar ★

Feb 7 (Sun) 11:00am 二月祥月法要/February Shotsuki Memorial Service @BCNSW

14 (Sun) 11:00 am 涅槃会 / Nirvana Day Service @BCNSW

21 (Sun) 11:00 am 日曜礼拝 / Sunday Service @BCNSW

28 (Sun) 11:00 am 日曜礼拝 / Sunday Service @BCNSW

Mar 7 (Sun) クリーンアップ・オーストラリア・ディ / Clean up Australia Day

11 (Thu) 東日本大震災10周年復興支援イベント 2021 10th Commemoration of the

East Japan Earthquake and Fukushima Disaster of 2011 @NSW Teachers Federation

14 (Sun) 11:00 am 三月祥月法要/March Shotsuki Memorial Service @BCNSW

21 (Sun) 11:00 am 日曜礼拝 / Sunday Service @BCNSW

22 (Mon) [ 本願寺報発行 / New Bulletin Issue ]



頭  
春

二〇二一年 正月

本年も、どうぞ宜しく  
お願い申し上げます

渡部開教使ファミリーより

シドニー本願寺報読者の皆様へ



開教事務所ご本尊



(上)光岡理學総務、石田眞住部長と(下)尾井貴堂統合企画室長と(20/01/20)



にご理解とご協力を頂きますことをお願い申し上げます、年頭のご挨拶といたします。

2021年1月1日



浄土真宗本願寺派  
門主 大谷 光淳



家族一同より

「今年もどうぞ宜しくお願い申し上げます！」

『シドニー本願寺報』読者の皆さまにおかれましては無事に新しい年をお迎えになられたこととお察し申し上げます。

旧年中は、皆様に大変お世話になりました。開教事務所をゴードンに移転して四年目の年始を迎えとなりました。多くのご縁ある皆様のお陰様でコロナ禍にもかかわらず、2020年も何とか無事に開教活動を続ける事が出来ました。

本年に入ってもまだ完全にコロナが収束してはいませんが、近い将来に普通の生活に戻ることを信じ、安全対策を講じながらお参りを粛々と続ける所存ですので、引き続きオーストラリア開教事務所のご支援の程、どうか宜しくお願い申し上げます。

2020年を振り返りますと、やはりこれまで同様多くの皆様とのご縁を頂いた有り難い一年となりました。

帰国中の1月20日には、京都本願寺を参拝し、光岡理學総務、石田眞住部長、そして尾井貴堂統合企画室長との面談が出来、オーストラリア開教の報告が出来たことは有り難いご縁でした。



クリーンアップオーストラリアディ(01/03/20)

2月10日には涅槃会が勤められました。

3月1日は、恒例となったオーストラリア最大のボランティア・イベント、クリーンアップオーストラリアに参加。同6日には、シティで催された東日本大震災9周年追悼式典にて読経と黙祷の導師をさせて頂きました。昨年は偶然日程を早めていたお陰で式典を催行できたことは有難いご縁でした。

その後、新型コロナが世界中に広まり、WHO世界保健機関からはパンデミック宣言が出されたことを受け、ロックダウンが始まり生活面で制限を受けるようになり、お参りもやむなくキャンセルとなりました。3月のお彼岸、4月は花祭り法要とリズモアでの平和式典が、5月は降誕会が、8月はお盆、9月はカウラでのお参りをキャンセルすることになってしまいました。

ただ、5月17日の降誕会の日にはオンラインで行われた年次総会(17/05/20)オンラインで総会を行いランフト・グラハム新理事長、そしてファンク・ノーマン新理事を迎えることができました。

9月20日の全員がカーサに集ってスタートするシドニーマラソンは中止となりましたが、代わりのバーチャルでのイベントに参加し、無事シドニーでの寺院建立を目指す4度目のマラソンに参加。今年も無事完走し新記録を樹立することができました。



ジョン師を迎え報恩講が無事厳修されました。(15/11/20)

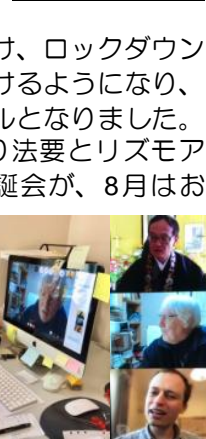
11月15日には規制も緩和され無事に報恩講がジョン師を迎えゴードン図書館にて厳修されました。

そして年末も押し迫った12月27日、開教事務所の仏具のお磨きを参列者と共に行うことができました。

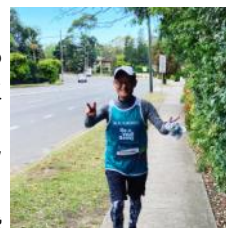
勿論、定期的な日曜礼拝も仏教連盟のオフィスにて行われており、また、ボランティア活動も引き続き行っております。毎週の活

(3ページハフづく)

東日本大震災9周年追悼読経(06/03/20)



オンライン(スカイプ)で行われた年次総会(17/05/20)



マラソンのゴール前(27/09/20)



動として、コロナのせいで通えなかった期間を除き病院のチャプレンとしての巡回等の訪問を行って参りました。

西ゴードン小学校での仏教スク립チャーの先生ボランティアも無事三年目を終えることができました。今年は学校をキララ小学校に変更して、引き続きボランティアを行う予定になっています。

日系社会ではシドニー日本クラブの理事(会報の編集長)、並びに、日本人会水泳部の部長としてお手伝いをさせて頂いており、コロナ安全対策を万全にした上で毎週の活動を続けています。

2021年も更に昨年以上に様々な場所でご縁を結ばせて頂きたいものと思っております。開教事務所の運営も困難な局面を脱しきれていませんが、皆様のご支援を頼りに乗り切っていきたいものと思っております。引き続きのご協力を心よりお願い致します。

阿弥陀様の広大無辺な智慧と慈悲の心から発せられている信心は、国や人種、言葉の壁を越えて全ての方に至り届いています。その信心を既に頂いていることを喜び「南無阿弥陀仏」と共に、自分のできることを実践しつつ、先の見通せない世界事情ではありますが、新たな一年を感謝の気持ちで生かさせて頂きたいものと思っております。

合 掌

オーストラリア開教事務所長

渡部重信



## HBMA NEWS

## 年末恒例の「おみがき」(大掃除)を執り行いました!



ピカピカになったお内陣のお仏具。

12月27日に、年末恒例お内陣の仏具の「おみがき」を行いました。お参り下さった三井ブラウン綾子さん、奥山裕子さん、秋吉寿和さん、そして我が家のみなで一緒に礼拝の場を綺麗に致しました。皆様、有り難うございました。 合 掌



## 除夜会、修正会を厳修しました



お焼香をして鐘を鳴らしました。

大晦日(12月31日)の夕方に、2020年度最後のお勤め、除夜会(じょやえ)を厳修、参列者と除夜の鐘を合わせて108打ち鳴らしました。

新年を迎え、元旦の朝11時には、一年の最初のお勤め、修正会を厳修。一年の最初にあたり、参拝者が新年の決意を阿弥陀様の前で誓わせて頂きました。 合 掌



## 今月のことば

ねんぶつ  
念仏となつて

わたし うち

私の口から

あら

現われて下さるみ

ほとけ

仏のはたらき

まつのおちようおん  
松野尾瀬音

*The working of the Buddha  
manifests itself as the Nembutsu  
whenever I say  
"Namo Amida Butsu".*

《by Cho'on Matsuno'o》

南天寺ウエサク祭  
にて(11/05/19)



(『2021 令和3年 法語カレンダー』“2021 Calendar with Dharma Words” / 真宗教団連合刊)



ゲッテンビー・ジョージ師

## ゲッテンビー師が緊急入院

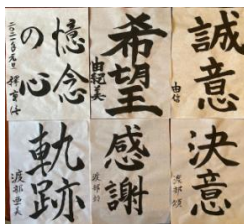
アデレード在住の本願寺派教師資格を持ち、アデレードの縁ある人々にお念仏のみ教えを弘めていらっしゃるゲッテンビー・ジョージ師が入院したとの知らせを、アデレードのクーク・ロイさん、キャンベラのジョン師より受けました。ゲッテンビー師の一日も早い回復を願うものです。合掌

## 新春恒例の書初めを行いました！

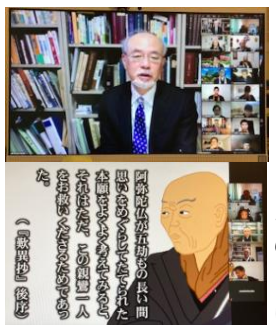


書初めを真剣に行うみんな (02/01/21)

1月2日、毎年恒例の書初めを行いました。それぞれが今年にかけた誓いの言葉を一生懸命に書きました。合掌



## オンライン講座を引き続き受講しています。



全世界の僧侶たちがネットを通じて一堂に集い、日本の御講師を招いて正信偈の講座、一般仏教の講座を受講しています。コロナ禍の影響でオンラインでの会議が増える一方で、僧侶たちの教学勉強の場もこうして設けて頂けていることを大変有難く思い受講させていただいております。合掌



## 令和3(2021)年 年回表



回忌	御往生年	西暦
1周忌	令和 2年	2020年
3回忌	平成元年	2019年
7回忌	平成27年	2015年
13回忌	平成21年	2009年
17回忌	平成17年	2005年
●23回忌	平成11年	1999年
●25回忌	平成 9年	1997年
●27回忌	平成 7年	1995年
33回忌	平成元年	1989年
50回忌	昭和47年	1972年
100回忌	大正11年	1922年

●23回忌と、27回忌をお勤めした場合、25回忌を省く場合があります。また逆に25回忌をお勤めし、23回忌と27回忌を略することもあります。法要を予定されている方は、開教事務所までご連絡下さるようお願いいたします。



## ようこそ HBMAへ

新会員(サポーター)

フィシャー・アンドリュース様  
Dr Andrew Fisher (SA)

## ご 懇 念 録

## Expression of Dana/Gratitude



この二ヶ月間で、下記の方々より総計 2,332.00ドルのご懇志をご進納頂きました。有り難うございました。またお賽銭箱には、計15.00ドルが浄財として参拝者より喜捨して頂いておりました。この浄財は本願寺設立基金へ進納されました。有り難うございました。合掌

In the past month, donations to the amount of \$2,332.00 were offered to the Amida Buddha through the Hongwanji Buddhist Mission of Australia. HBMA members and attendants have also deposited \$15.00 in the donation box which also deposited to the Hongwanji Temple of Sydney Building fund. The HBMA acknowledges the donors and would like to express our sincere gratitude to the following for their generous donations

- \* Rev Mark Healsmith — Membership contribution
- \* Ms Kaoru Morioka — Membership/Building fund contribution
- \* Ms Yumi Sadleir — Father's 49th Day memorial
- \* Ms Ayako Mitsui-Browne — Membership & Donations, Osaisens
- \* Ms Akiko Minami (Qld) — Grandmother's Shotsuki memorial
- \* Mr & Mrs Michio and Toyo Ochiai — Membership contribution
- \* Ms Tomoko Mitarai (Japan) — Membership contribution
- \* Mr Hisakazu Akiyoshi — Donations
- \* Mr Victor Davidson — Membership contribution
- \* Dr Andrew Fisher (SA) — Membership contribution
- \* Ms Masako Sugimoto (Japan) — Special donation (2021 Calendars)
- \* BCNSW Chaplain Fund



Thank you very much in Gassho



## Omigaki - Year End Shrine Clean-up Day - successfully completed!

On 27 December, we once again held Omigaki clean up day. The HBMA shrine became very clean as we polished all the ornaments in the shrine and wiped all the chairs in the room! Thank you **Mrs Ayako Mitsui, Mrs Hiroko Okuyama, Mr Hisakazu Akiyoshi, Yukimi and our children** for all of your help!

In Gassho,



All ornaments in the shrine room became so clean after Omigaki. (27/12/20)

## Get well soon Rev George!

HBMA received a news from Mr Roy Cooke and Rev John Paraskevopoulos that Rev George Gatenby suddenly hospitalised to Calvary Hospital in Adelaide early morning on Friday 29 January. All dharma friends are thinking of you and wishing for your speedy recovery! In Gassho,



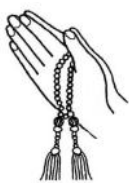
Rev George Gatenby



## Welcome to HBMA!

Support member

Dr **Andrew Fisher**  
(Munno Para, SA)

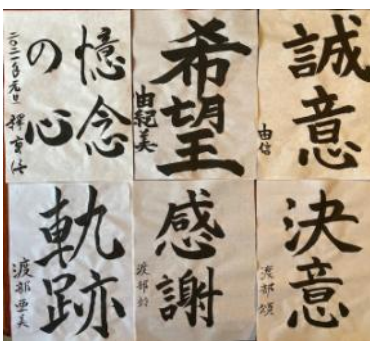


We are so happy that you joined HBMA as a support member! We all hope you enjoy the life of Nembutsu, appreciating Amida Buddha's wisdom and compassion. In Gassho,

## We did "Kakizome" on 2 January 2021

On the second day of new year, as our ritual activity, we all wrote Shuji/calligraphy with a Fude (brush) and sumi (black charcoal paint). By writing these letters we are promising to act like we write throughout the year. It is like each one of our New Year's resolution. So we are hoping we can achieve what we wrote.

In Gassho



# BULLETIN



## New Year's Eve service (Joya-e)

In the evening of 31 December 2020, we observed Joya-e/New Year's Eve service, chanted a sutra together and hit a bell 108 times divided by all attendants. In Gassho,



## New Year's Service (Shusho-e)

In the morning of New Year's day of 2021, we observed Shusho-e / New Year's service celebrating the first day of Year of the Ox. We hope this new year will become a wonderful year! In Gassho,



2021



丑



丑



## Online study sessions of Shoshin-ge and General Buddhism are going on!



(「歌異抄」後序)

Despite this pandemic period, overseas ministers are now connected and studying together more about Jodo Shinshu

and general Buddhism. Regarding Jodo Shinshu, we are studying about Shoshin-ge.



Prof. Shizuka Sasaki (Left) on and all the participants for his lecture about general Buddhism. (18&25/01/21)

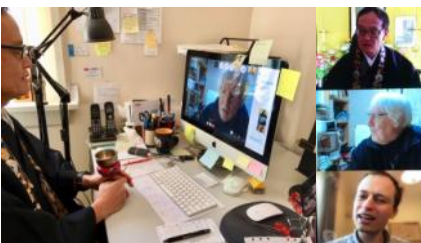


However, since the World Health Organisation (WHO) on March 11, 2020, has declared the novel coronavirus (COVID-19) outbreak a global pandemic, our lives have been changed drastically.

With big regret I had to cancel many observances such as Ohigan in March, Hana-matsuri and Peace Ceremony in Lismore in April, Gotane in May, Obon in August, Cowra service in September. However we called our **Annual**



**9th year memorial service for the 3.11 Japan earthquake in (6/3/20).**



**We hold our AGM using Skype (17/05/20)**

**General Meeting** on Sunday 17 May and held our first ever online AGM, where we welcomed the new president, **Mr Graham Ranft** and new board member, **Mr Norman Fung**.

In May I was invited to join a nationally-organised online event, called “eVesak” organised by the Federation of Australian Buddhist Councils Inc. Then, I also joined BCNSW's AGM in July and Phuoc Hue Vietnamese Temple's eVesak in August.



**Rev Watanabe joined national eVesak (10/05/20)**



**(Left) BCNSW's AGM and Phuoc Hue Temple's eVesak (Right)**

We were not able to observe a service with big number of people but started regular Sunday service since the beginning of July at the Buddhist Council of NSW in St Leonards. I have also restarted to attend scripture class from 22 July.



**Scripture Class re-started at Gordon West Public School**



**Rev Watanabe completed to run for his forth Marathon. (27/09/19)**

In September, I ran my forth **Sydney Marathon for the world peace and the future of HBMA**. The race was not held by face to face but it was done virtually, so each participant ran the route they decided to go for 42.195km.



In November, we observed our annual **Hoonko service** commemorating the founder of Jodo Shinshu, Shinran Shonin with **Rev John Paraskevopoulos** (15/11/20).



**Hoonko Service 2020 (15/11/20)**

In December, we organised to do the annual **Omigaki – Altar clean up**, and made our shrine so shiny once again! Thank you to all participants who helped out!



**Omigaki took place after a short service. (27/12/20)**



**Amida's shrine area became so clean after all the work done.**



Volunteer work is very important to keep connecting with our communities. First of all, I help as a hospital chaplain every week — mainly at the **Royal North Shore Hospital**, although I could not visit patients during restricted period. I also visit nursing homes and other aged care facilities by request. I also have been serving as a volunteer Buddhist scripture class teacher at **Gordon West Public School** for three years, and from this year, I will start to teach at **Killara Public School** which I am really looking forward.



**Buddhist scripture class students in Gordon West PS**

For “**Japan Club of Sydney**”, I volunteer as one of the directors and mainly help with producing their newsletters, and some office works. I also give my support for “**Japanese Society of Sydney**” as a president of their swimming club, again some swimming lessons were cancelled last year but now that we are back to almost normal lives, I hope it will continue as usual.

It was a challenging year as we had to follow the guideline decided by Australian Government Department of Health to minimise the infection. Therefore, we were not able to finish all events during the year 2020. I hope the year 2021 will be busy and successful year!

Amida Buddha's boundless compassion always reaches each one of us, with no discrimination or distinction. Once we realise Amida Buddha's supporting arms, which are always trying to embrace each of us, we will discover a life of appreciation. The **life of appreciation** is the way to live as a Jodo Shinshu follower.

Therefore, let us live our faithful daily lives appreciating Amida Buddha's wisdom and compassion reciting Namo Amida Butsu, and try to help those who suffer. I wish all readers of the bulletin safe, happy and meaningful days throughout the year.

In Gassho,  
Rev Shigenobu Watanabe





## BULLETIN



**"Shin'nen Akemashite Omedeto Gozaimasu (Happy New Year!)" from Rev Watanabe family!**



### **Minister's New Year Message**

As we welcome the New Year 2021, on behalf of Hongwanji Buddhist Mission of Australia, I would like to express my sincerest appreciation to each and every one of you who have supported HBMA, its activities and services, during the past year, in spite of the pandemic period because of COVID-19 which we all human fight together.

I will always treasure and appreciate your continuing support throughout the year, and strongly hope the pandemic period will end soon and we can return to our normal lives in world-wide.

Looking back the previous year 2020, we were still able to do the annual regular events for first few months.

- In January, I was able to visit

Kyoto Hongwanji and was able to make a courtesy call on **Bishop Rigaku Mitsuoka** and **Bucho Masumi Ishida** of Hongwanji International Centre, and was also privileged to meet with **Rev Kido Onoi**, the Head of the Policy Planning Office to report on the present situation of HBMA.

Also, I was able to see Dharma friends/overseas supporters of HBMA in Japan during my stay.



**Rev Watanabe made a courtesy call on Bishop Mitsuoka (left) and Bucho Masumi Ishida of HIC (right). (20/01/20)**



**Rev Watanabe also made a courtesy call on Rev Onoi, the Head of the Policy Planning Office. (20/01/20)**

When I was in Kyoto, I was able to meet my old Uni friends, Rev Hitoya Sakow (Fukui pref) and Rie Oyama (Hyogo pref) and renewed our old friendship.

Then, in Yawata City (Southern Kyoto), my family were all pleased to see Rev & Mrs Senmo and Sakiko Yamamoto at their temple, Gansho-ji.

In Tokyo, my family met with Mr/Mrs Iseo & Kazue Kamiya, and Mrs Tomoko Mitarai (Chiba pref) at Tsukiji Hongwanji and had wonderful catch-up



**Rev Sakow and Oyama**



**With Rev Yamamoto's family at Gansho-ji, Yawata city. (22/1/20)**

tea time.



**Rev Watanabe's family and M/M Kamiya and Ms Mitarai (23/1/20)**

"Clean up Australia day" at Lane Cove National Park together with other volunteers from Japanese Society of Sydney and Japan Club of Sydney. (01/03/20)

- It was my honour to officiate at the **9th year memorial service of the East Japan Earthquake** at the Sydney Mechanic's School of Arts in Sydney City (06/03/19) As we moved this event up to 6th March because of the availability of location, we were able to observe this event.

*(Continues on page 3)*



**Group photo of the Clean up Australia Day, Australia's largest mobilisation event, at the Lane Cove National Park (01/03/20).**

# BULLETIN

New Year's Edition!

Volume 22 - No. 1  
10 February, 2021

Hongwanji Buddhist Mission of Australia



PO Box 292 Lindfield (Sydney)  
N.S.W. 2070 AUSTRALIA  
Phone : (02) 9403-1256  
Mob : 0412 - 396 - 014  
Email : hbma@optusnet.com.au  
<http://www.hongwanji.com.au>

## New Year's Greeting



Happy New Year, everyone! At the beginning of this New Year, I would like to extend my best regards to you all.

Throughout the last year, the world suffered from the pandemic of COVID-19, which brought tremendous hardship to many people, and we still are not able to see when normalcy would return to our world. On this occasion, I would like to offer my deepest condolences to those who fell victim to COVID-19 and express my sympathies to those who are currently undergoing treatment.

When social activities have been largely restricted as measures for preventing the spread of infection and protecting people's lives, many temples have been struggling for continuing their propagation. It concerns me that many people have been left isolated in the midst of hardship.

'Dependent origination' is a universal truth that Buddha Sakyamuni presented. This fundamental Buddhist principle expresses that every thing, matter, and phenomenon arises from various causes and conditions. None of us lives by

## Inside This Issue

New Year's Greeting - from Gomonsu	1
New Year Message from Resident Minister	2-3
HBMA News Omigaki - Altar clean-up	
Get well soon Rev George! / Welcome to HBMA	
Kakizome / New Year calligraphy / NYE & NYD services	
Online study sessions are going on	4

ourselves. We are living being interconnected and mutually supported by one another.

Here in Japan, a new type of lifestyle called the 'new normal' has been introduced to protect people, their loved ones, and communities from infection. Considering the reality that we cannot even fathom when the pandemic will decline, it is important that everyone deeply reflects on the principle of Dependent Origination that represents the true state of the world.

Even though having been introduced to the truth by Buddha Sakyamuni, ordinary people like us are still not able to accept it as it is. Therefore, to guide us to cope with the suffering caused by our own ignorance, Shinran Shonin clarifies Amida Buddha's compassion that always embraces all of us. When the world is facing this unimaginable crisis, it is crucial that each of us experiences Amida Buddha's great compassion ourselves, and live each day to the utmost, having that joy and sensation in our hearts as the basis of our life.

It is my hope that your temples will continue serving as your spiritual home, and therefore, I sincerely ask for your understanding and cooperation to allow them to be so. With my heartfelt appreciation for each one of you, I would like to conclude my new year's greeting.

January 1, 2021



OHTANI Kojun  
Monshu  
Jodo Shinshu Hongwanji-ha